

みんなの文芸



俳句 ことぶき俳句会

留守電の言葉少なし年の暮れ
愛犬と帰る子を待つ冬の星
鹿の声樹林の奥の入り陽かな
木枯らしに背を向け姑のいる施設
凍土ゆく鶴の群がる開拓地
糸編むやっぱり女古稀過ぎて
除夜の鐘明ければ卯年われの年
白鳥を見にゆく己が死を知らず

稲田 文江
大山さよ子
大山みどり
越坂 順子
福原 仁子
松尾恵美子
渡邊 道
高橋 悦子

川柳 浦幌川柳会

いい顔に似合うひと彩探す初春^{はる}
舌三寸のさえずり国会に呼び出され
仲間より一人よがりがつま弾き
敷毛布腰に湯たんぼ八十路坂
我が家には使いたくないパツク^{スリー}
生きてきた証に嬉々と賀状書く

阿部 麗紅
柴田 弘子
星 愛子
橋本 葉子
加藤 未貴
山村 幹雄

川柳 上浦幌句の会

枯れ枝にからすが一羽落葉舞う
慎重何もせぬこと裏にあり
朝日背に湖面に写る唇山^{はくは}
白髪に早すぎ迷う冬帽子
灰皿の吸いから減らぬ禁煙者
漬け物が美味しく漬かれと言いつい聞かせ
急激な寒さに猛暑懐かしむ
落葉掃く足腰のばす広き庭

河村みよ子
大西 功
山田エツ子
福田すま子
芳川 乙美
広瀬マサヨ
朝日ヒロエ
笹島カヨ子

短歌 心友愛会

年越を釧路のパコ温泉で
子供夫婦と時を忘れて
老いて行く日々の静けさ思いきり
元気を出して仲間のもとへ
寒の入り暖炉の側で針仕事
今年も頑張れとヤカンが囁く
お正月込む間に先に旅立ちて
花もさんずの川を渡りて

田代 チエ
小澤 つや
前川 静江
堀井あやの

年賀状孫の笑顔が写てる
毎日飽きずに話かけてみる
お正月子等集まり楽しげに
思いで語る母を交えて
今日はデイスーパービスにお出かけ日
昼食ラーメン湯げ上げている
ショートステイおばあちゃんお泊まり
留守を頼むね優しい言葉
煙突の煙り左右に空に舞う
我が人生の道へ向かうか
娘達集まりて楽しいお正月
今年も親子の絆深めて
出来るなら私の命わけてでも
奇跡祈りて今日も暮れゆく
あいついで逝きし兄たちを弔らいて
時の流れに影を浮かべて

山岸 明美
山久保敬子
小島 清乃
角田美代子
富田さた子
文屋 房子
長屋みよ子
星 愛子

編集後記

■表紙の写真は、浦幌町成人式でのひとコマです。キラキラ輝く20歳パワフル！
■2011年がスタートしましたね。今年の元旦はあいにくの曇り空でしたが、2日には雲の上から光輝く日の出を見ることができました。もう10年は経つかも知れない。初めて昆布刈石で親友と見た初日の出。水平線から昇る日の出にとても感動したことを覚えていきます。里帰り中の彼女を誘って昆布刈石へ。初じゃないうただの日の出(笑)です
■がともきれい。最高の日の出スポットです。日の出もいいけど満点の星空もいい！大好きな場所です。
■インフルエンザや風邪が流行しています。寒さも厳しくなりました。お体ご自愛くださいませ。
■掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)、お気軽にご連絡ください。

